

家族慰安バーベキュー&クリーン

さいたま市管工事業協同組合青年部

■担当役員 宮田和則
■実施日 平成17年7月23日(土)
■参加者 45名【大人24名 子供21名】

平成12年より行っている当青年部の事業である（家族慰安バーベキュー）であるが、全管連青年部協議会が行っている環境問題研究事業「水源地クリーンキャンペーン＆エコ俱楽部探検隊」の事業に賛同し、今年も当青年部の事業とタイアップして行った。

例年の夏よりも暑い「猛暑」の中でさいたま市をバスで出発し途中休憩をはさみながら3時間弱で埼玉県が誇る秩父連山の山間の渓谷に到着。そこは天然のクーラーともいえる都会の酷暑とは比べものにならないほどの空間。今風に言うならば「癒し」の場。

そんな天然イオン降り注ぐ中で子供たちは釣竿をたれ、

大人たちはリラックスした環境の中で談笑し、絶えることのない子供たちの笑い声をBGMにし、時間が過ぎていった。

都会の光化学スモッグとは縁のないこの地で、この癒される空間、この地の環境を皆で考え、そこの自然とは何か？をまず大人たちが真に受けとめ、子供たちにどのように伝えていくかを考えさせられた1日であった。

最後に全員でゴミを拾い持ち帰ったわけだが、はたして分別するだけでいいのか？もっとゴミを出さない、少なくする取組をどうしたらいいのか？という意見が出ていたことも付け加えて、感想とさせて頂きます。



事業風景（いつもやんちゃな我青年部副会長）



子供たちとスーパー・ボールすくい（パパの目が真剣…）



参加者全員で竿を…



パパの手の中にお魚が…（手の中はマスがいます）